

墨田区立緑図書館、墨田区立立花図書館及び墨田区立八広図書館指定管理者申請者提案概要

項目	株式会社図書館流通センター
1 利用者サービスの向上	(1) 利用者にとって平等に利用できる環境が整えられているか ・すべての人が利用しやすい図書館を目指す。 ・利用者の皆様に広く情報発信する。
	(2) 施設の設置目的を達成するための事業計画となっているか ・各図書館の地域特性を踏まえた図書館サービスを提供し、利用者増を図る。
	(3) 利用者サービスの向上につながる独自の提案があり、実現が可能か ・すみだ郷土文化資料館及び墨田区議会図書室との連携を図り、レファレンス対応、図書貸出、展示等について、ひきふね図書館と協力し進める。 ・学校と連携し、児童・生徒の調べる学習や夏休みの学習支援に取り組む。 ・展示や講座を通じて、SDGsの普及啓発に取り組む。
	(4) 利用者の要望・意見等を聴くための手段と業務改善の取組があるか ・利用者アンケートの実施、利用者からの意見・要望をサービス改善につなげる。
2 効率的・効果的な施設の運営	(1) 施設の設置目的を踏まえた管理・運営方針となっているか ・墨田区立図書館条例の設置目的及び墨田区立図書館運営基本方針に基づき、「地域の活性化を支える情報拠点」、「区民の役に立つ図書館」を実現する。
	(2) 施設の維持管理経費を節減するための積極的な取組があるか ・物品の一括発注を行い、経費縮減を進める。 ・軽微な修繕にこまめに対応し、大規模な修繕につながらないようにする。 ・スタッフ全員が省エネルギー推進意識を高め、照明や空調の調整を行う。
	(3) 提案額は、事業計画を実現するための適正な額となっているか ・指定管理料(提案額)：183,084,000円
	(4) 区民の雇用や区内企業の活用を図る取組があるか ・設備保守点検業務は区内事業者を中心に再委託する。 ・区内在住者の雇用を進める。
	(5) 利用者の増加策や施設稼働率(利用率)向上への取組は効果的か ・適切なレファレンスを行うとともに、その時々々の話題に関する展示を行う。 ・家庭、地域、学校と連携し、子ども読書活動を進める。 ・音訳、点字や拡大図書の提供、宅配サービスなどを通じての障害者が健常者と同様に図書館利用ができるように取り組む。 ・すみだゆかりの人物など郷土への関心を高める取組を進める。
(1) 経営状況及び財政基盤は安定しているか	営業利益 ・令和元年度 2,164,477千円 ・令和2年度 2,155,134千円 経常利益 ・令和元年度 2,371,374千円 ・令和2年度 2,332,492千円 流動比率 ・令和元年度 165.4% ・令和2年度 149.7% 固定長期適合率 ・令和元年度 71.7% ・令和2年度 76.8% 自己資本比率 ・令和元年度 62.3% ・令和2年度 58.4%
3 事業計画の遂行能力	(2) 職員構成、職員数及び組織の管理・運営体制は適切か ・常勤28名、非常勤17名の職員を配置する。 ・全職員に占める司書、一定の経験を有する者を要求水準以上の割合で配置する。
	(3) 管理責任者及び職員の資格や経験は適切であり、職員のスキルアップに向けた取組は十分か ・館長には、十分な図書館経験を持ち、司書資格を持った専門的な人員を配置する。 ・職員には、墨田区図書館での経験がある人員を中心に配置する。 ・勤務経験、役職に応じた専門研修を実施する。
	(4) 個人情報保護の徹底及び積極的な情報公開を行う計画となっているか ・個人情報保護マニュアルを作成し、個人情報監査及び個人情報保護研修を実施する。 ・情報公開には、公平性・透明性・迅速性をもって対応する。
	(5) 災害その他緊急時の危機管理体制及び苦情処理体制は明確か ・苦情処理・トラブル対応体制を構築する。 ・危機管理スタッフを配置し、館内外の巡回、安全確認を適切に実施し、安全で快適な環境づくりを進める。
	(6) 同種事業に関する本区での実績の有無、他の自治体での実績の有無 墨田区 ・平成28年度から東駒形及び梅若橋コミュニティ会館図書室指定管理受託 ・平成29年度から緑・立花・八広図書館指定管理受託 他自治体 ・全国541か所の図書館運営の実績